



2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月12日

上場会社名 ビーウィズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 9216 URL <https://www.bewith.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森本 宏一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 飯島 健二 (TEL) 03-6631-6005
四半期報告書提出予定日 2023年10月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け) (百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第1四半期の連結業績(2023年6月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	9,650	20.0	645	243.5	647	220.2	440	253.2
2023年5月期第1四半期	8,042	—	188	—	202	—	124	—

(注) 包括利益 2024年5月期第1四半期 440百万円(253.2%) 2023年5月期第1四半期 124百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	31.68	30.66
2023年5月期第1四半期	9.11	8.93

(注) 2022年5月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	12,058	7,656	63.5
2023年5月期	12,207	7,841	64.2

(参考) 自己資本 2024年5月期第1四半期 7,653百万円 2023年5月期 7,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	49.00	49.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の連結業績予想(2023年6月1日~2024年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,800	13.2	1,300	69.8	1,300	64.1	880	68.0	63.34
通期	39,000	10.9	2,900	30.3	2,900	27.8	1,970	17.4	141.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年5月期1Q	13,945,000株	2023年5月期	13,893,200株
2024年5月期1Q	25株	2023年5月期	25株
2024年5月期1Q	13,918,038株	2023年5月期1Q	13,700,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は当社ホームページ (<https://www.bewith.net/ir/>) に掲載いたします。また、2023年10月13日(金)に決算説明会(アナリスト・機関投資家向け)を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下、「当四半期」）におけるわが国経済は、新型コロナウイルスパンデミック前の水準に経済成長が回復し、インバウンド需要による消費も手堅く推移している一方、米欧経済の減速懸念、賃金上昇による人件費の上昇、為替変動、原材料価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社グループが属するコンタクトセンター・BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）業界においては、コロナ禍におけるリモートワーク環境整備等の暫定的なデジタル活用から、業務品質や生産性の改善を目的とした本質的なデジタル活用への移行が始まっております。そのような背景から、業務のデジタル化や業務体制の再構築、在宅オペレーションの導入、BCP対策の強化等の複数のニーズの拡大により、市場規模は堅調に推移しております。

このような経営環境の下、当社グループは2026年5月期までを対象期間とする「中期経営計画2025」において、「根元から新芽まで健康に成長し続ける会社」をビジョンとし、経営方針として①Omnia LINKの強力な成長、②特徴あるコンタクトセンター・BPOの継続的成長、③事業成長を支える経営基盤の構築、の3点の実現に向けて取り組んでおります。

当四半期においては、コンタクトセンター・BPOサービスにおける既存案件の拡大を主な要因として、売上高は、対前年同期比で+1,607百万円となりました。前年同期における新型コロナウイルス関連業務の減少に伴い売上高が一時的に落ち込んだこともあり、当四半期の対前年同期比の金額が大きくなっております。また、好調な受注案件状況に伴い、計画比でも順調に推移しております。

営業利益は、対前年同期比で+457百万円となりました。当四半期においては、堅調な売上高の増加に伴う利益の増加とともに、一部業務の販売価格の見直しや派遣比率の低減に伴う利益率の改善により、増益となっております。計画比においても、織り込んでいた札幌第四センターの新設投資や人的資本への投資などを計画通りに実行しておりますが、好調な売上高を背景として堅調な進捗となっております。

引き続き、新規顧客の着実な獲得、高付加価値サービスのご提供によって、通期での計画達成を目指してまいります。

Omnia LINK外販については、対前年同期比で+106.9%となる2,534ライセンスとなり、前四半期比では163ライセンスの増加となりました。当四半期においては、新規利用開始となった企業数は四半期ベースで過去最高の数となっております。あわせて、すでに内示を獲得し納品準備をおこなっている受注残ライセンス数は前四半期末と同等の水準になっており、引き続き好調な状況が続いております。また、Omnia LINK外販のARR（年次経常収益：毎月継続して生じる収益×12か月で算出）は6.6億円（対前年同期比+152.4%）となりました。

当四半期末におけるオペレーションブース数は、全国16拠点、6,556ブースとなります。前四半期比では▲208ブースとなっておりますが、これは2023年9月1日の札幌第四センターの開設に伴い、一部札幌市内の拠点を統廃合したための一時的な減少であり、2023年9月時点では再度増加に転じる予定です。Omnia LINK内部占有率（コンタクトセンター・BPOサービスでの利用PBXのうち、Omnia LINKが占める割合）は81.5%となりました。

上記の結果、売上高は、9,650百万円（前年同期比20.0%増）、営業利益は、645百万円（同243.5%増）、経常利益は、647百万円（同220.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、440百万円（同253.2%増）となりました。

なお、当社グループは、コンタクトセンター・BPO事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は、12,058百万円となり、前連結会計年度末比148百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少662百万円、売掛金の増加228百万円、投資有価証券の増加102百万円によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における総負債額は、4,401百万円となり、前連結会計年度末比36百万円の増加となりました。これは主に、未払費用の増加148百万円、未払消費税等の増加156百万円、未払法人税等の減少189百万円、賞与引当金の減少135百万円によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産額は、7,656百万円となり、前連結会計年度末比185百万円の減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益440百万円を計上した一方で、剰余金の配当680百万円を行ったことにより利益剰余金が減少したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想につきましては、2023年7月13日に公表いたしました2024年5月期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,913,708	4,251,668
売掛金	4,050,458	4,279,294
電子記録債権	30,413	30,884
商品	30,384	10,413
仕掛品	1,166	9,322
貯蔵品	3,903	3,903
その他	340,816	352,978
流動資産合計	9,370,848	8,938,462
固定資産		
有形固定資産	899,593	1,015,882
無形固定資産		
のれん	14,015	22,557
その他	309,715	382,876
無形固定資産合計	323,730	405,433
投資その他の資産		
投資有価証券	168,000	270,637
敷金及び保証金	1,052,467	1,126,657
その他	392,406	300,997
投資その他の資産合計	1,612,873	1,698,291
固定資産合計	2,836,196	3,119,606
資産合計	12,207,044	12,058,068

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	5,000	—
1年内返済予定の長期借入金	4,776	4,776
未払金	843,424	803,475
未払費用	1,623,176	1,771,986
未払法人税等	368,251	178,480
未払消費税等	519,397	675,885
賞与引当金	304,566	168,990
その他	314,630	392,708
流動負債合計	3,983,220	3,996,300
固定負債		
長期借入金	25,511	24,317
退職給付に係る負債	5,248	5,384
資産除去債務	351,171	372,196
その他	—	3,643
固定負債合計	381,930	405,540
負債合計	4,365,150	4,401,840
純資産の部		
株主資本		
資本金	794,133	821,389
資本剰余金	897,315	924,571
利益剰余金	6,147,671	5,907,873
自己株式	△53	△53
株主資本合計	7,839,066	7,653,780
新株予約権	2,828	2,448
純資産合計	7,841,894	7,656,228
負債純資産合計	12,207,044	12,058,068

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
売上高	8,042,879	9,650,258
売上原価	7,015,832	8,143,412
売上総利益	1,027,047	1,506,846
販売費及び一般管理費	838,996	860,923
営業利益	188,051	645,923
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	—	1
補助金収入	13,715	897
自動販売機等設置料収入	425	409
その他	79	365
営業外収益合計	14,220	1,673
営業外費用		
支払利息	—	97
電子記録債権売却損	56	60
営業外費用合計	56	157
経常利益	202,215	647,439
特別損失		
固定資産除却損	25	343
特別損失合計	25	343
税金等調整前四半期純利益	202,190	647,096
法人税、住民税及び事業税	33,987	117,522
法人税等調整額	43,364	88,605
法人税等合計	77,351	206,127
四半期純利益	124,839	440,969
親会社株主に帰属する四半期純利益	124,839	440,969

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	124,839	440,969
四半期包括利益	124,839	440,969
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,839	440,969

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。